（様式第２号）

ＳＤＧｓ達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに，チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは，NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて，読み替えてください。
・これから取り組む項目については，取組内容
の記載の前に，【予定】と記載し，これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名（有限会社うしの中山）

分類	ＮＯ	チェック項目	基本	ﾁｬﾚﾝｼﾞ	具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なＳＤＧｓ（17のゴールと169のターゲット）関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
組織体制	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している。	●		上層部だけでなく、毎日の朝礼で都度都度従業員へ認知を行っている。								8	9								17
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し，法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		社内に掲示するなど、外国人スタッフへもわかるよう仕組みづくりをしている。また、社内相談窓口なども設置。																16	
	3	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		整備済み。部署を開設し、より良い社会への取り組みを行っている。																16	
	4	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により，自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し，適切に対応している。（※利害関係者：消費者，投資家等及び社会全体）	●		意見交換会の開催や相談窓口を設置。																16	17
	5	【社会的責任】 ・ＣＳＲ（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して，責任を持った対応に取り組んでいる。		●	弊社は牛を育てている以上、温室効果ガスを排出するイメージがどうしてもついて回ります。そこで、壁面にツタの葉や、牛舎内に2000本以上の植樹をはじめとする緑化。メタンガス吸着を試みたエサの給餌など、日々改善、さらに堆肥の処理や、地球環境への取り組みは和牛農家の中でもトップレベルだと思います。																16	
	6	【災害や事故などのリスクへの備え】 ・自然災害や事故などに備え事業継続計画（ＢＣＰ）を策定し，訓練や見直しを行っている。		●	災害時のマニュアルや、自家発電機も搭載しており、本年の台風でも農場は通常通りの業務を行えた。									9		11		13.1			16	17
	7	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		●									8	9								17
公正な取引	8	【贈収賄の禁止，公正な競争】 ・汚職・贈収賄の禁止及び不正な競争に関与しない方針を掲げ，社員に周知している	●		勤務外でも弊社の社員として又、社会人としての自覚を持ち常に汚職等の不正で競争に関与することのないよう、若手の社員研修や指導を行い、重役職員についても定期的な会議等にて社内情報を確認している。										10						16.5	
	9	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		営業上の標識についての権利として6つの商標権を取得済み。知的創造物の権利として営業秘密（顧客リスト等）を全ての社員ではなく、情報が必要となる重役の職員で共有している。								8.2 8.3	9								
	10	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		入職前の面接・入職後の契約として、個人情報の使用について契約説明時に了承のサインを社員全員に貰っている。部内秘・社外秘の資料を分け、ＰＣ内でも情報を共有するものと重役間内での情報共有を分けている。																16	
	11	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー，事業パートナー等と，人権侵害の防止，生物多様性や生態系への悪影響の防止，倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し，共に取り組んでいる。		●						5			8		10		12	13	14	15	16	17
	12	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。		●		1	2			5			8				12	13	14	15	16	17
人権・労働	13	【差別・ハラスメントの禁止】 ・性別，年齢，障がい，国籍，出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され，社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		外国籍の社員も多く在籍しており、障害のある方や子育て世代の職員もいる為、勤務態度や人間関係・社宅内のルールや相談が出来る環境整備をしている。困った時の窓口として相談出来る専門の職員もおり、相談窓口として職員が数人配置されている。職員間での情報共有も定期的にしている。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	14	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により，過度な長時間労働を防止し，家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		弊社では毎日の昼食の支給、有給取得や社宅2棟の新設など、休みがないイメージの農家にはなかなかない福利厚生・体制まで整っています。			3		5.5			8.5 8.8		10.3							
	15	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため，安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		生き物の育成と機械を扱う仕事である以上、防疫の為の消毒等、衛生面は周知徹底している。機械のメンテナンスや扱いは事故予防として職員に指導をしている。			3					8.8									
	16	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性，外国人，障がい者，高齢者等）が，十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		日本人以外にも弊社にはベトナム人やインドネシア人が在籍。国籍による差別はなく、日本人よりも賞与の高い人財も在籍しています。定年退職後のメンバーも活躍しており、フラットに評価します。				4.4	5.1 5.5			8.5		10.2 10.3						16.7	
	17	【人材育成】 ・適切な能力開発，教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		生き物の育成にたずさわれることを条件とし、弊社に生かせる経験や免許等と本人の意見を元に適材適所を検討し、指導係をつけている。現場指導者が行う作業を動画撮影した入職後の作業マニュアルも作成。				4	5.5			8	9								

（様式第２号）

ＳＤＧｓ達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに，チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは，NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて，読み替えてください。
・これから取り組む項目については，取組内容
の記載の前に，【予定】と記載し，これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名（有限会社うしの中山）

分類	ＮＯ	チェック項目	基本	ﾁｬﾚﾝｼﾞ	具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なＳＤＧｓ（17のゴールと169のターゲット）関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	18	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず，同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		雇用についての定められた原則については社労士が入り対応は出来ている。					5.5			8.5		10.2 10.3							
	19	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ，生産性の向上等に取り組んでいる。	●		毎年の健康診断はもちろんですが、自社支援でのインフルエンザワクチン接種や、定期的な懇親会（女性スタッフのみでの女子会）。外国人スタッフとの定期面談なども開催。			3					8									
	20	【ＤＸの推進】 ・ＩＣＴやＡＩを活用したデジタル化等のＤＸの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		●	総務省・農林水産省によるプロジェクトである「ローカル5Gを駆使した和牛生産の省力化」を弊社で遂行中。2,000もの定点カメラによるAI監視や見回りロボットなど農業、畜産業界最先端でのDXに取り組み中。								8	9.1		11	12					
	21	【労働環境改善に関する県の登録・認定】 ・労働環境改善に関する県の登録・認定を受けている。 （例）鹿児島県女性活躍推進宣言企業，かごしま子育て応援企業，かごしま「働き方改革」推進企業		●				3	4	5			8		10							
環境	22	【廃棄物・有害化学物質の管理等】 ・関係法令に基づき適切に廃棄物や有害化学物質の管理及び処理に取り組んでいる。	●		育成牛の排泄物は自然由来の堆肥への変換。家畜排泄物法の管理基準により排尿や他の汚染となる汚染水については専用の汚水浄化処置の設置。洗浄後の水を備蓄し自然災害時や施設内整備に再利用出来るようにしている。			3.9			6.3					11.6	12.3 12.4 12.5		14.1	15.1		
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど，自社のエネルギー使用量を把握し，その削減に取り組んでいる。	●		必要な電力使用以外は現場事務所・本部事務所や他事業所含め、自然への配慮として電力削減を積極的に取り組んでいる。							7.3						13				
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し，排出の抑制に取り組んでいる。	●		弊社は牛を育てている以上、温室効果ガスを排出するイメージがどうしてもついて回ります。そこで、壁面にツタの葉や、牛舎内に2000本以上の植樹をはじめとする緑化。メタンガス吸着を試みたエサの給餌など、日々改善、さらに堆肥の処理や、地球環境への取り組みは和牛農家の中でもトップレベルだと思います。		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15		
	25	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入，かごしま認定リサイクル製品等）。	●		関連会社にて経営する焼肉店「中山亭」では、精肉の発送の際、サスティナブルな素材である「竹」を使用した梱包材を使用し、環境寄与に励んでいます。									9.4			12.4 12.5	13	14	15		
	26	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している。	●		排水を自社土地に設置している調整池でろ過し、周りへの環境汚染や住民への配慮も行っている。						6.6								14	15		
	27	【３Ｒの推進】 ・ごみを減らし，資源を有効的に繰り返し使うため，発生抑制（リデュース），再使用（リユース），再生利用（リサイクル）に取り組んでいる。	●		化学肥料が高騰している中、うしの中山は5000頭の牛から出る堆肥を完全発酵として自然由来の良質な堆肥をそこへ還元し食品や食材、作物へとバトンを繋いでいく取り組みを行っている。						6.3			9.4		11.6	12.2 12.4 12.5	13	14.1	15		
	28	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し，利用効率の改善に努めている。		●	井戸水を汲み上げ、用途に応じて水道水や畑かん水、湧き水を活用している。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5			14.1 14.2 14.3	15		17
	29	【食品ロスの削減】 ・食品ロスの削減に取り組んでいる。		●	食品会社さんや農家さんから出た廃棄物（パンくずや麺カス、植物の茎根、お茶の搾りかす）をうしの餌や堆肥での分解などで循環型社会を目指しています。※廃棄物を牛が食べ、牛のふんが堆肥となり、その堆肥を使用して作物ができる	1	2				6.4						12.3		14	15		17
	30	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001，エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している。		●				3.9			6	7					12	13.3	14	15		
	31	【環境情報開示】 ・環境の取組に関する情報を正しく開示している。		●													12.6					
	32	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善や再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		●								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4				13.1 13.3				
	33	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる		●	関連会社にて経営する焼肉店「中山亭」では、精肉の発送の際、サスティナブルな素材である「竹」を使用した梱包材を使用し、環境寄与に励んでいます。荒廃した竹林問題に寄与。												12.2	13	14	15		
	34	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・植林等，持続的な森林利用への取組を推進している。		●	関連会社にて経営する焼肉店「中山亭」では、精肉の発送の際、サスティナブルな素材である「竹」を使用した梱包材を使用し、環境寄与に励んでいます。荒廃した竹林問題に寄与。						6.1 6.3 6.6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		

（様式第２号）

ＳＤＧｓ達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに，チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは，NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて，読み替えてください。
・これから取り組む項目については，取組内容
の記載の前に，【予定】と記載し，これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名（有限会社うしの中山）

分類	ＮＯ	チェック項目	基本	ﾁｬﾚﾝｼﾞ	具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なＳＤＧｓ（17のゴールと169のターゲット）関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
環境	35	【海洋ごみ】 ・プラスチックの使用削減等海洋ごみの削減や，海洋汚染の防止に貢献している。		●													12.2 12.5		14			
	36	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や，電気自動車や水素自動車などの環境に配慮した自動車の使用を促進している。		●										9.4		11.2		13.1 13.3				
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質確保】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		『農場HCCP推進農業』取得済。指導機関の指導・助言をもらいながら認証農場の取得に向けて動いている。			3.9						9			12.4					
	38	【ユニバーサルデザイン 】 ・誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		情報発信として年齢層に配慮し紙ベースのものからSNS等ネット配信を定期的に行っている。外部からの出入りも多く弊社の各事務所が分かりやすいように案内の看板を設置。問い合わせに対応出来るよう出入口付近に本部事務所・現場入口に入ってからは現場事務所で対応出来るよう設置してある。									9.1	10	11.7						17
	39	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
社会・地域貢献	40	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動，防災活動や寄付，ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		スポンサーとして、鹿屋体育大学女子バレー部の支援、高山流鏑馬の支援など、幅広く活動に寄与。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	41	【地域資源】 ・地域産物等の地域資源を積極的に利用（地産地消等）している。		●			2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15		17
	42	【インターンシップの受入れ等】 ・職場体験，インターンシップの受入れ，出前講座の実施など，地域の児童や学生に対し，学びの場を提供している。		●	地域の農業高校からのインターンシップは毎年受け入れており、マイナビ農業にも掲載。 https://agri.mynavi.jp/2021_09_24_170087/				4				8.6		10.2							17
	43	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組を行っている。		●	圏内高卒の新卒受け入れを目指して、毎年学校訪問している。				4.4				8.5 8.6									17
	44	【持続可能な観光の実現】 ・持続可能な観光（サステナブルツーリズム）の実現に寄与する取組を実施している。		●									8	9		11	12		14	15		17
	45	【条件不利地域の振興】 ・条件不利地域（離島や中山間地域等）の振興に寄与する取組を実施している。		●	弊社は子牛をセリ市場で購入してきますが、種子島や徳之島、沖永良部島など多くの離島から仔牛を購入しています。		2	3	4			7	8	9	10	11	12		14	15		17
	46	【移住・交流の促進と関係人口の創出・拡大】 ・地域外からの移住・交流の促進や，関係人口（※）の創出・拡大に寄与する取組を実施している。（※移住した「定住人口」や，観光に来た「交流人口」ではない，地域や地域の人々と多様に関わる人々）		●	本年度は新卒新入社員が5名入社し、東京・山口・大分・宮崎・鹿児島と、鹿児島以外の都道府県から入社していただいた。								8			11	12			15		17